**EUアドバンスド・リサーチ・フェローシップ申請書**

**（2023年度採用分）**

1. 申請者情報等　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　申請年月日　2023年　月　日

|  |  |
| --- | --- |
| 研究課題名 |  |

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| （フリガナ）  氏名 |  | | | |
| 生年月日 | （西暦）　　　年　　　月　　　　日 | | | |
| 性別 |  | | | |
| 国籍 |  | | | |
| 申請者の連絡先 | E-mail  （携帯）電話番号： | | | |
| 学籍番号 | *本学に在学中の方は現在の学籍番号を記載してください。* | | | |
| 学歴  (学部・  大学院） | 1.（西暦）　年　　月　　　　　大学　　　　　学部　　　　　　　学科卒  2.（西暦）　年　　月　　　　　大学大学院　博士前期課程　入学  　　　　　　　　（　　　　　　　　　　　研究科　　　　　　　　　　　専攻）  3.（西暦）　年　　月 修了（修了見込）  4. (西暦）　年　　月　　大学大学院　博士後期課程　入学（予定）  　　　　　　　　（　　　　　　　　　　　研究科　　　　　　　　　　　専攻） | | | |
| 職　　歴  (アルバイトならびに大学でのTA等は除く) | 1. （西暦）　 年　　月 　 ～ 　　年 　　月  2. | | | |
| 現在の  指導教員 | （フリガナ）  氏名 |  | 職名 |  |
| 所属機関 |  | | |
| 部局 |  | | |
| E-mail |  | | |

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 博士後期課程入学（進学）後の指導（予定）  教員 | （フリガナ）  氏名 |  | 職名 |  |
| 所属機関 |  | | |
| 部局 |  | | |
| E-mail |  | | |
| 申請資格  の確認 | 以下□にチェックしてください。すべてにチェックがなければ申請できません。  　私は、所属する企業等から年額240万円以上の給与、賃金、役員報酬等の安定的な収入を得ていません。  *※　選考・給付の際に、源泉徴収票や給与明細等の証明書類を提出していただくことがあります。*  　私は、日本学術振興会の特別研究員（内定している者も含む）ではありません。  　私は、国費外国人留学生制度による支援を受ける留学生ではありません。  　私は、本国からの奨学金等の支援を受ける留学生ではありません。 | | | |
| 他の奨学金等  の受給状況 | 他の奨学金の受給状況について、いずれかの□をチェックし、必要事項を記入ください。  　入学一時金を除き、いずれの奨学金も受給及び申請していません。  　以下の奨学金を受給することが決定しています。  　以下の奨学金を申請中です。   1. 奨学金名称：   月額：　　　万円（期間：（西暦）　　年　　月　～　　年　　月）   1. 奨学金名称：   月額：　　　万円（期間：（西暦）　　年　　月　～　　年　　月） | | | |
| 授業料免除  の希望確認 | 授業料の免除について、いずれかの□をチェックしてください。  　授業料の免除を希望します。  　授業料の免除を希望しません。  ※国からの予算の措置状況によっては、授業料の免除を行わない場合があります。 | | | |
| 日本への入国状況（申請時点） | | | | |
| いずれかの□をチェックしてください。　　　　　　　　入国済　　　　　　　未入国 | | | | |

申請書に記載された内容及び提出された書類の情報は、申請資格の確認及び選考結果の連絡のために利用します。また、今後のフェローシップ制度の検討のため、統計資料の作成に利用する場合がありますが、作成に際しては個人が特定できないように処理します。

**２．【研究計画】**※適宜概念図を用いるなどして、わかりやすく記入してください。なお、本項目は１頁に収めてください。様式の変更・追加は不可。

**(1) 研究の位置づけ**

取り組む研究の位置づけについて、当該分野の状況や課題等の背景、並びに本研究計画の着想に至った経緯も含めて記入してください。

**【研究計画】（続き）**※適宜概念図を用いるなどして、わかりやすく記入してください。なお、各事項の字数制限はありませんが、全体で２頁に収めてください。様式の変更・追加は不可。

**(2) 研究目的・内容等**

　① 取り組む研究計画における研究目的、研究方法、研究内容について記入してください。

　② どのような計画で、何を、どこまで明らかにしようとするのか、具体的に記入してください。

　③ 研究の特色・独創的な点（先行研究等との比較、本研究の完成時に予想されるインパクト、将来の見通し等）にも触れて記入してください。

　④ 研究計画が所属研究室としての研究活動の一部と位置づけられる場合は申請者が担当する部分を明らかにしてください。

　⑤ 研究計画の期間中に受入研究機関と異なる研究機関（外国の研究機関等を含む。）において研究に従事することも計画している場合は、具体的に記入してください。

**３．人権の保護及び法令等の遵守への対応** ※本項目は１頁に収めてください。様式の変更・追加は不可。

　本欄には、「２.研究計画」を遂行するにあたって、相手方の同意・協力を必要とする研究、個人情報の取り扱いの配慮を必要とする研究、生命倫理・安全対策に対する取組を必要とする研究など法令等に基づく手続が必要な研究が含まれている場合に、どのような対策と措置を講じるのか記入してください。例えば、個人情報を伴うアンケート調査・インタビュー調査、国内外の文化遺産の調査等、提供を受けた試料の使用、侵襲性を伴う研究、ヒト遺伝子解析研究、遺伝子組換え実験、動物実験など、研究機関内外の情報委員会や倫理委員会等における承認手続が必要となる調査・研究・実験などが対象となりますので手続の状況も具体的に記入してください。

　なお、該当しない場合には、その旨記入してください。

**４．【研究遂行力の自己分析】**※各事項の字数制限はありませんが、全体で２頁に収めてください。様式の変更・追加は不可。

　本申請書記載の研究計画を含め、当該分野における(1)「研究に関する自身の強み」及び(2)「今後研究者として更なる発展のため必要と考えている要素」のそれぞれについて、これまで携わった研究活動における経験などを踏まえ、具体的に記入してください。

*（※）本行を含め、以下の斜体で記した説明文は申請書を作成する際には消去してください。*

*・下記（１）及び（２）の記入にあたっては、例えば、研究における主体性、発想力、問題解決力、知識の幅・深さ、技量、コミュニケーション力、プレゼンテーション力などの観点から、具体的に記入してください。また、観点を項目立てするなど、適宜工夫して記入してください。*

*なお、研究中断のために生じた研究への影響について、特筆すべき点がある場合には記入してください。*

**(1)** **研究に関する自身の強み**

*（※）本行を含め、以下の斜体で記した説明文は申請書を作成する際には消去してください。*

*・記述の根拠となるこれまでの研究活動の成果物（業績リストの論文等）も適宜示しながら強みを記入してください。*

**(2)** **今後研究者として更なる発展のため必要と考えている要素**

**５．【目指す研究者像等】**※各事項の字数制限はありませんが、全体で１頁に収めてください。様式の変更・追加は不可

ＥＵアドバンスド・リサーチ・フェローシップ制度は、我が国の学術研究の将来を担う創造性に富んだ研究者の養成・確保に資することを目的としています。この目的に鑑み、(1)「目指す研究者像」、(2)「目指す研究者像に向けて採用期間中に行う研究活動の位置づけ」を記入してください。

**(1)目指す研究者像** ※目指す研究者像に向けて身に付けるべき資質も含め記入してください。

**(2)上記の「目指す研究者像」に向けて、採用期間中に行う研究活動の位置づけ**

**６．【業績リスト】**

① 成果物（論文等）を記入する場合は、それらを同定するに十分な情報を記入してください。

【研究発表】（口頭・ポスターの別、査読の有無を明らかにしてください。）

著者、題名、発表した学会名、論文等の番号、場所、月・年を記載してください。（発表予定のものは除く。ただし、発表申し込みが受理されたものは記載してもよい。）

【学術論文】（査読の有無を明らかにしてください。査読のある場合、採録決定済のものに限ります。）

著者、題名、掲載誌名、巻号、pp開始頁－最終頁、発行年を記載してください。

② 学術論文等について、共著の場合は、本人の氏名を含め全員の氏名を記入し、ファーストオーサーにアンダーラインを付すること。

③ 業績ごとに番号を付すこと。また合わせて提出する業績のエビデンスとなる書類等の最初のページ右上に、「①－1」「①－2」のように該当する業績の番号を明記すること。

①学会等での発表

（国内学会）

（国際学会）

（シンポジウム、講演等）

②学術雑誌等（商業雑誌を含む）への掲載又は表彰等の受賞

（国際論文誌（査読付き））

（学会賞等の受賞）

（その他への掲載）

**主な業績評価表　　（フェローシップ申請用）**

（申 請 者）　　　　　 　　　　 専攻　　　　　　 　　 　コース　　　　　 　　　 氏名

（主指導教員（予定））　 　　　 　　　　 専攻　　　　　　　　 コース　　　　　　教員氏名

［１］**授業科目の成績**　**《３０点満点》**

評価点を３０点満点とする。（なお，修了要件にかかる単位以外に取得した単位数が多く，かつ，成績が優秀な場合は，３点までを加点する。）

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 秀の取得単位数×４+優の取得単位数×３+良の取得単位数×２+可の取得単位数  全取得単位数  ＝成績率（小数点以下第２位四捨五入）   |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  | | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | | 成績率 | ～1.9 | 2.0 | 2.1 | 2.2 | 2.3 | 2.4 | 2.5 | 2.6 | 2.7 | 2.8 | 2.9 | | 加点 | 0 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  | | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | | 成績率 | 3.0 | 3.1 | 3.2 | 3.3 | 3.4 | 3.5 | 3.6 | 3.7 | 3.8 | 3.9 | 4 | | 加点 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 |  |  |  |  |  |  |  | | --- | --- | --- | --- | --- | --- | | 項　目 | 秀 | 優 | 良 | 可 | 合計 | | 取得単位数 |  |  |  |  | a | | 係数 | ４ | ３ | ２ | １ |  | | 取得単位数×係数 |  |  |  |  | b |   成績率＝ｂ／ａ＝　　　　　／　　　　　＝　　　　　　（小数点以下第２位四捨五入）≒  成績率による加点　　　 　点　(A)  単位数が多く，かつ，成績が優秀な場合の加点　　　　 　点 (B) |

［1］の評価点 (A) + (B) 【　　 　 】

**その他の業績評価表　　（フェローシップ申請用）**

**指導（予定）教員は様式１-３業績リストとそのエビデンスをもとに、点数化して記入する。**

（申 請 者）

　　　　　　　　 専攻　　　　　　　　　 コース　 　　　 氏名

（主指導教員（予定））　 　　　　　　　専攻　　　　　　　　 コース　 教員氏名

［2］以下については，該当の評価項目を選択する。　**《２０点満点》**

**①　学会等での発表**　（複数可）　**［最大10点］**

（発表を受理された場合を含む。）

国内学会等での発表：１発表当たり，ﾌｧｰｽﾄｵｰｻｰの場合2点，他は1点

国際学会等での発表：１発表当たり，ﾌｧｰｽﾄｵｰｻｰの場合3点，他は1点

ｼﾝﾎﾟｼﾞｳﾑ，講演会等での発表：１発表当たり，ﾌｧｰｽﾄｵｰｻｰの場合2点，他は1点 小計（　　　　 ）

**② 学術雑誌等（商業雑誌を含む。）への掲載（掲載を受理された場合を含む。）又は表彰等の受賞**　（複数可）　**［最大10点］**

国際論文誌（査読付き）\*への掲載：１掲載当たり，ﾌｧｰｽﾄｵｰｻｰの場合4点，他は2点

（\*プロシーディングはその他へ）

学会賞等の受賞：１受賞当たり，ﾌｧｰｽﾄｵｰｻｰの場合2点

その他への掲載：１掲載当たり，ﾌｧｰｽﾄｵｰｻｰの場合2点，他は1点 小計（　　　　 ）

［2］の評価点【　　 　　 】

**総評価点**

主な業績評価表［１］＋その他の業績評価表［2］

**合計点【　　 　 】**

**ＥＵアドバンスド・リサーチ・フェローシップ申請者に関する評価書**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 評価書作成者 | 氏　　　名 |  |
| 所属機関名 |  |
| 部　局　名 |  |
| 職　　　名 |  |
| 申請者氏名 |  | |
| 申請者との関係 |  | |
| 申請者の研究者としての能力、将来性等、本フェローシップ受給者として相応しい人物であるかどうか。  本フェローシップを受給することが必要な経済状況にあるかどうか。上記についての指導教員としての  所見を入力してください。 | | |
|  | | |